



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年8月5日

上場会社名 六甲バター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2266 URL http://www.qbb.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 宏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 大川 良 TEL (078) 231-4681
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の業績（平成28年1月1日～平成28年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	23,053	6.3	2,266	91.9	2,165	79.0	1,465	76.8
27年12月期第2四半期	21,687	9.9	1,181	40.5	1,209	40.9	828	63.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	73.46	—
27年12月期第2四半期	40.32	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第2四半期	30,261	18,995	62.8
27年12月期	32,752	19,894	60.7

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 18,995百万円 27年12月期 19,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	17.50	17.50
28年12月期	—	0.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	17.50	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	5.6	4,890	63.3	4,730	55.7	3,150	61.9	159.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 業績予想の修正については、本日（平成28年8月5日）公表いたしました「平成28年12月期通期個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期2Q	21,452,125株	27年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	28年12月期2Q	1,967,284株	27年12月期	895,082株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期2Q	19,944,395株	27年12月期2Q	20,557,334株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
第2四半期累計期間	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費の停滞や平成28年熊本地震による影響が心配されたものの緩やかな回復基調が続いている一方で、イギリスのEU離脱問題やアジア新興国経済の減速とそれによる円高などがあり先行き不透明な状況が続いています。

食品業界におきましては、食品廃棄物を不正に転売していた業者が摘発された事件があり、食品企業は生産のみならず廃棄にいたるまで食の安全・安心をお客様にお伝えすることがより一層求められることになりました。

当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、海外市場においては引き続きチーズ原料価格は弱含みで推移しており、また国内市場においては植物油脂を主原料としたアナログチーズが、乳を原料とした通常のチーズよりも価格優位性があるため伸長しました。

このような情勢のなか、当社といたしましては、食の安全・安心を最重点とし、品質管理体制のさらなる強化、販売の促進、新製品の開発、コスト低減などに努めました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、家庭用チーズ製品の販売が好調に推移したことから、売上高は230億5千3百万円(前年同四半期比106.3%)、売上高の増加に加え原価率が下がったことから、営業利益は22億6千6百万円(前年同四半期比191.9%)、経常利益は21億6千5百万円(前年同四半期比179.0%)となり、四半期純利益は14億6千5百万円(前年同四半期比176.8%)となりました。売上高の内訳はチーズ部門が218億5千7百万円(前年同四半期比106.0%)、ナッツ部門が4億2千1百万円(前年同四半期比103.3%)、チョコレート部門が7億5百万円(前年同四半期比119.5%)、その他部門6千8百万円(前年同四半期比87.9%)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産は、現金及び預金が49億8千3百万円、破産更生債権等が1億7千2百万円、前払年金費用が5千万円、投資有価証券が4千万円増加し、短期貸付金が59億9千9百万円、売掛金が8億3千1百万円、原材料が3億5千4百万円、関係会社株式が2億7百万円、商品及び製品が2億円減少したこと等により、前事業年度末と比較し24億9千1百万円減少し、302億6千1百万円となりました。また、負債は未払金が5千9百万円増加し、買掛金が9億6千8百万円、未払法人税等が2億2千1百万円、未払費用が2億1千2百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し15億9千2百万円減少し、112億6千5百万円となりました。純資産は、自己株式の増加等により前事業年度末と比較し8億9千9百万円減少し、189億9千5百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは17億5千6百万円の収入となりました。主な要因は税引前四半期純利益、減価償却費、売上債権の減少、たな卸資産の減少による収入であります。(前年同四半期は19億7千6百万円の収入)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは55億9千9百万円の収入となりました。主な要因は短期貸付金の減少であります。(前年同四半期は17億1千4百万円の支出)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは22億4千5百万円の支出となりました。主な要因は自己株式の取得と配当金の支払による支出であります。(前年同四半期は3億6百万円の支出)

以上の結果、当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末と比較し50億4千2百万円増加し、93億3千1百万円となりました。(前事業年度末は42億8千8百万円)

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、家庭用チーズ製品を主体に販売は堅調に推移しており、売上高が前回発表予想をやや上回る見込みです。利益につきましては、輸入原料チーズの外貨建価格が軟化基調かつ当初の予想比円高で推移していることにより、原価の低減が見込まれることなどから、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成28年8月5日)公表いたしました「平成28年12月期通期個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成29年1月1日に開始する事業年度及び平成30年1月1日に開始する事業年度において解消が見込まれる一時差異等については30.8%に、平成31年1月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異等については30.6%となります。

この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は6,156千円、法人税等調整額が2,619千円、その他有価証券評価差額金が8,776千円増加しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,694,073	9,677,544
受取手形	44,402	16,260
電子記録債権	187,998	198,672
売掛金	10,211,435	9,379,820
商品及び製品	1,723,101	1,522,350
仕掛品	46,731	44,209
原材料	1,354,896	1,000,744
前払費用	39,859	67,033
繰延税金資産	445,753	382,328
未収入金	2,816	44,945
短期貸付金	6,002,882	2,966
その他	33,163	22,810
貸倒引当金	△140	△8,200
流動資産合計	24,786,973	22,351,484
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,498,608	5,508,642
減価償却累計額	△3,612,899	△3,688,675
建物(純額)	1,885,709	1,819,966
構築物	431,841	431,581
減価償却累計額	△358,617	△363,560
構築物(純額)	73,223	68,020
機械及び装置	10,940,380	11,742,448
減価償却累計額	△8,735,908	△9,051,369
機械及び装置(純額)	2,204,472	2,691,078
車両運搬具	101,618	105,198
減価償却累計額	△88,676	△89,502
車両運搬具(純額)	12,941	15,696
工具、器具及び備品	543,264	549,403
減価償却累計額	△493,946	△503,338
工具、器具及び備品(純額)	49,318	46,065
土地	1,148,110	1,154,411
建設仮勘定	532,781	3,378
有形固定資産合計	5,906,557	5,798,617
無形固定資産		
電話加入権	11,091	11,091
ソフトウェア	9,672	19,562
ソフトウェア仮勘定	—	11,759
無形固定資産合計	20,763	42,413

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年6月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	935,450	975,846
関係会社株式	207,464	—
出資金	1,500	—
従業員に対する長期貸付金	4,936	4,448
破産更生債権等	2,300	175,178
長期前払費用	10,820	23,880
前払年金費用	769,923	820,773
繰延税金資産	—	1,317
その他	123,717	121,297
貸倒引当金	△17,601	△53,601
投資その他の資産合計	2,038,511	2,069,141
固定資産合計	7,965,832	7,910,173
資産合計	32,752,806	30,261,658
負債の部		
流動負債		
支払手形	44,232	15,165
電子記録債務	53,793	52,739
買掛金	4,198,034	3,229,661
短期借入金	1,500,000	1,500,000
リース債務	—	1,453
未払金	388,919	448,569
未払法人税等	854,811	633,465
未払消費税等	234,155	183,942
未払費用	3,607,790	3,395,627
預り金	142,827	122,232
設備関係支払手形	24,275	9,811
株主優待引当金	7,300	—
役員賞与引当金	50,000	—
その他	29,225	21,014
流動負債合計	11,135,365	9,613,681
固定負債		
リース債務	—	6,903
退職給付引当金	1,259,928	1,198,751
厚生年金基金解散損失引当金	147,000	147,000
長期未払金	285,725	285,725
繰延税金負債	16,108	—
その他	13,696	13,696
固定負債合計	1,722,458	1,652,076
負債合計	12,857,824	11,265,758

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金		
資本準備金	800,000	800,000
その他資本剰余金	1,722,740	1,722,740
資本剰余金合計	2,522,740	2,522,740
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	84,888	86,891
別途積立金	10,100,000	12,600,000
繰越利益剰余金	4,267,771	2,871,049
利益剰余金合計	14,452,659	15,557,941
自己株式	△425,751	△2,313,929
株主資本合計	19,392,851	18,609,955
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	511,709	391,111
繰延ヘッジ損益	△9,578	△5,166
評価・換算差額等合計	502,130	385,944
純資産合計	19,894,982	18,995,900
負債純資産合計	32,752,806	30,261,658

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	21,687,821	23,053,117
売上原価	12,783,769	12,450,951
売上総利益	8,904,052	10,602,166
販売費及び一般管理費	7,723,040	8,335,682
営業利益	1,181,012	2,266,483
営業外収益		
受取利息	2,723	2,483
受取配当金	10,772	10,577
為替差益	13,581	—
収入賃貸料	11,028	11,028
その他	9,024	10,767
営業外収益合計	47,130	34,857
営業外費用		
支払利息	6,395	5,491
為替差損	—	122,382
支払手数料	5,250	1,000
賃貸資産費用	1,889	1,782
遊休資産費用	4,317	5,231
その他	413	346
営業外費用合計	18,265	136,233
経常利益	1,209,876	2,165,107
特別利益		
固定資産売却益	—	99
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	103,000	—
特別利益合計	103,000	99
特別損失		
固定資産廃棄損	1,633	7,461
減損損失	—	6,850
特別損失合計	1,633	14,312
税引前四半期純利益	1,311,242	2,150,894
法人税、住民税及び事業税	366,000	594,000
法人税等調整額	116,415	91,864
法人税等合計	482,415	685,864
四半期純利益	828,827	1,465,030

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,311,242	2,150,894
減価償却費	432,014	470,083
減損損失	—	6,850
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,000	△50,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△71,296	△61,176
貸倒引当金の増減額(△は減少)	40	44,060
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(△は減少)	△103,000	—
支払利息	6,395	5,491
受取利息及び受取配当金	△13,495	△13,060
為替差損益(△は益)	△6,422	127,732
固定資産廃棄損	1,633	7,461
固定資産売却損益(△は益)	—	△99
売上債権の増減額(△は増加)	1,528,562	849,083
たな卸資産の増減額(△は増加)	23,121	557,425
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△9,255	△59,010
前払年金費用の増減額(△は増加)	△9,908	△50,849
その他の固定資産の増減額(△は増加)	4,097	△182,018
仕入債務の増減額(△は減少)	△464,059	△998,494
未払費用の増減額(△は減少)	△235,864	△212,150
その他	△144,024	△10,242
小計	2,209,781	2,581,979
利息及び配当金の受取額	13,495	13,060
利息の支払額	△6,770	△5,443
法人税等の支払額	△240,070	△833,296
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,976,436	1,756,299
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△910,891	△346,275
定期預金の払戻による収入	1,010,536	345,237
有形固定資産の取得による支出	△312,237	△374,525
有形固定資産の売却による収入	—	100
無形固定資産の取得による支出	—	△24,283
投資有価証券の取得による支出	△1,555	△1,569
投資有価証券の売却による収入	0	—
短期貸付金の増減額(△は増加)	△1,500,083	6,000,403
その他	154	141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,714,076	5,599,229
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△168	△1,888,177
配当金の支払額	△305,879	△356,823
その他	—	△362
財務活動によるキャッシュ・フロー	△306,048	△2,245,363
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△67,770
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△43,688	5,042,395
現金及び現金同等物の期首残高	3,261,364	4,288,873
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,217,675	9,331,269

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、チーズ類、ナッツ類及びチョコレート類等の食料品の製造・販売業であり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。